

考古学教室

縄文時代の 赤色顔料

参加者募集!



青森県外ヶ浜町宇鉄遺跡の赤彩土器

世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の遺跡から赤彩された漆製品や土器などが出土しています。今回は、縄文時代の赤色顔料をテーマに、その生産方法などを学び、実際に漆製品を作ります。

日時

令和
5年

11月3日(金・祝)

10:00 ~ 12:00 ※9:40 から受付

場所

縄文の学び舎・小牧野館

内容

1

講座「縄文時代の赤色顔料について」

講師：児玉 大成（青森市教育委員会事務局文化遺産課）

2

体験「願いを込める～赤漆の糸玉づくり」

講師：伊良原 満美 さん（漆造形家）

● 参加料金：1,200円

〈注意事項〉

- ・体験講座「赤漆の糸玉づくり」は手袋を使用して行いますが、漆にかぶれる場合もありますので、御理解の上、お申込みください。
- ・汚れてもよい服装でご参加ください。



参加者
全員に

トートバッグ
をプレゼント!

※2種類のうち、どちらか
お好きな方一つ



体験で制作する
糸玉のイメージ

糸玉は、赤色顔料を混ぜた漆を塗り、玉のように結んだもので、装身具や祭祀具の用途が考えられています。



福島県三島町荒屋敷遺跡から出土した漆塗糸玉
写真提供：三島町教育委員会

お申込み
方法

住所・氏名・年齢・電話番号をご記入の上、メールまたは電話でお申し込みください。募集人数24人(先着順)。※メールの場合、件名を「考古学教室」と記載してください。

締め切り
10月20日(金)

お申し込み
お問い合わせ先

縄文の学び舎・小牧野館

✉ info@komakinosite.jp



〒030-0152
青森市大字野沢字沢部108-3
TEL 017-757-8665



小牧野遺跡PRキャラクター
ごまっくー

主催 / 青森市小牧野遺跡保存・活用推進事業実行委員会